

2012年5月 放射線量率測定結果



2012/5/18
ローム株式会社

測定日	文部科学省計測値(工場所在地) *1		ロームロジスティックからチェコに出荷するカート表面 *2				判定 *3
	ラピドセミコンダクタ宮城	ロームつくば	(測定器: BNC製SAM940)				
			MAX	MIN	BG	(MAX)-(BG)	
2012/5/1	0.058	0.074	0.079	0.068	0.073	0.006	OK
5/2	0.058	0.073	0.082	0.072	0.069	0.013	OK
5/3	0.060	0.078	0.093	0.079	0.087	0.006	OK
5/4	0.057	0.082	0.099	0.079	0.088	0.011	OK
5/5	0.057	0.074	0.094	0.087	0.093	0.001	OK
5/6	0.057	0.074	0.091	0.073	0.089	0.002	OK
5/7	0.057	0.074	0.082	0.068	0.073	0.009	OK
5/8	0.057	0.074	0.086	0.070	0.071	0.015	OK
5/9	0.057	0.072	0.073	0.067	0.073	0.000	OK
5/10	0.057	0.073	0.083	0.070	0.069	0.014	OK
5/11	0.057	0.073	0.075	0.068	0.071	0.004	OK
5/12	0.057	0.073	0.093	0.073	0.087	0.006	OK
5/13	0.057	0.073	0.087	0.082	0.084	0.003	OK
5/14	0.057	0.073	0.078	0.069	0.077	0.001	OK
5/15	0.059	0.076	0.093	0.080	0.086	0.007	OK
5/16	0.057	0.073	0.079	0.071	0.069	0.010	OK
5/17	0.057	0.074	0.093	0.083	0.087	0.006	OK
5/18							
5/19							
5/20							
5/21							
5/22							
5/23							
5/24							
5/25							
5/26							
5/27							
5/28							
5/29							
5/30							
5/31							

[μ Sv/h]

*1: 文部科学省の公表内容の変更により、24時間測定のMax値とMin値を記載するこれまでの方式から、AM9-AM10間の測定値に変更致します。
(2012/4/6より)

*2: 対象はラピドセミコンダクタ宮城かロームつくばで製造したウエハを用いた完成品に対し、弊社物流拠点からの出荷前品を抜き取り実測定しております。
1回/日、スペクトルサーベイメータ(BNC社製SAM940)にて実施致しております。

*3: 結果判定 : MAX値 - BG値 \leq 0.049 μ Sv/h であれば OK として記載致しております。
MAX値 - BG値 $>$ 0.049 μ Sv/h であれば NG と記載致しております。

結果判定基準値の 0.049 μ Sv/h につきまして

産業技術総合研究所(日本)の資料「表面汚染の検査に多く用いられている大面積端面型GM計数管の表示値と表面汚染密度の関係」よりI-131が Φ 20cmの範囲に、一様に4Bq/cm²の面密度で汚染されていた場合、汚染源から1cm離れた部分の線量当量率は0.049 μ Sv/hと推定されます。したがって、(検体から1cm離れた測定値) - (バックグラウンド) \leq 0.049 μ Sv/h であれば、4Bq/cm²以下と考えられます。(同様の条件でのCs-137は0.068 μ Sv/hと推定されますことから、より厳しい基準値となるI-131の値で判定致しております。)

国	日本	ドイツ	中国	タイ
測定対象	船舶・コンテナ	輸入貨物	船舶・輸入貨物	船舶・輸入貨物
規制値	BG値の3倍 以下	4Bq/cm ² 以下	BG値の3倍 以下	0.25-1.0 μ Sv/h : 所有者に警告 1.0-10 μ Sv/h : 所有者が除染

(国土交通省の資料を参照)

BG : バックグラウンドの略で、測定場所において存在する自然界の放射線量を示しております。